

絵本で豊かな子育て & 地域文化の発展を目指して

絵本専門店グリム

団体概要

設立：絵本専門店グリムは、親子が安心して絵本をゆっくり選び、買うことのできる場所を目指して、1981年12月6日に千葉県船橋市でオープンしました。その後、千葉県館山市、静岡県伊豆の国市と転居し、2018年12月に沼津市大岡にて新たにオープンしました。ロングセラーの絵本、話題の新刊、昔話絵本、赤ちゃん絵本、幼年文学や児童文学も取り揃え、蔵書数はおよそ3500冊。長年、絵本専門店を営んできた店主が思い入れのある本をセレクトしています。

理念・ミッション：一般書店にはアニメ絵本やいわゆる売れ筋が多く平済みされているので、地味でも良質な絵本を手渡したい。また、子どもの豊かな心と親子のコミュニケーションを願って、セミナー、講演会、おはなし会を開催。

所在地開催：沼津市大岡905-1

ホームページアドレス：<https://grimm-ehon.com/>

連絡先など：TEL 055-960-6661 E-mail info@grimm-ehon.com

始めに・目的・動機・背景

今、子どもたちを取り巻く環境はゲーム、スマホ等危機的状況にあります。

今や家庭の約94パーセントがゲーム、スマホ等ネット環境があります。

その道の専門家は“脳にダメージを与え、人格形成にも大きくかかわるといっています。

具体的には家庭での対処が必要かと思いますが、ここで大切なのは

絵本を読んであげる中で、正常に脳が働いてくるということです。

“絵本ってたのしいなあ”と想像することの喜びも感じてくることでしょう。

まず親たちがSNS等から少し距離を置いて、絵本や本について学ぶことが必要です。

そのことが我が子への読み聞かせにつながり豊かな家庭環境になるでしょう。

その為に様々な子どもの本の事業を展開したい。

実施概要・要約

1、 子どもの本について子育て世代の親へ学習の場を作る。

具体的には

イ、 絵本、児童文学作家、翻訳家、編集者を招いて講演会をする。

ロ、 絵本専門士、図書館司書等による読み聞かせの仕方を学ぶ

ハ、 参加者による交流会をして高め合う。

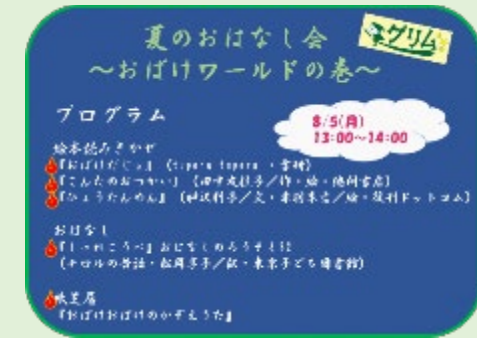
二、 定期的に読み聞かせなどのお話会を実施する。

2、 大人（子育て世代からシニアまで）の“絵本を学ぶ会”を作る。

絵本を持ち寄ったり、テキストを決めて学び合う。

スケジュール

- ◆5月11日（土）13：00～16：00
「絵本 この魅力的な世界」～わにわにができるまで～
講師：山口マオさん
参加費：1000円 参加人数：35名
- ◆6月27日（木）10：30～12：00
『絵本の魅力～読み聞かせは愛のひととき～』
講師：美能美貴子さん
参加費：700円 参加人数：10名
- ◆7月9日（火）10：00～13：00
『うちなー祭～平和絵本と沖縄料理を味わう～』
講師：大川政代さん
参加費：1500円 参加人数：11名
- ◆8月5日（月）13：00～14：00
『夏のおはなし会～おばけワールドの巻～』
参加費：無料 参加人数：40名
- ◆10月19日（土）13：00～15：00
～永遠の宝もの～梶山俊夫さん、かこさとしさんから託されたもの～
講師：元福音館書店書籍部長 古川信夫さん
参加費：1200円 参加人数：25名
【梶山俊夫作品展】10月17日（木）～11月11日（月）
- ◆11月30日（土）13：00～15：00
『子どもの育ちを支える絵本～子どもの本の多様性～』
講師：編集者・白百合女子大学非常勤講師 細江幸世さん
参加費：1200円 参加人数：25名
- ◆12月9日（月）10：30～11：10
『絵本と歌と音あそび』 講師：峯松由貴さん
参加費：800円 参加人数：24名



事業効果

様々な講座を行ったことにより、グリムファンの方から初めてグリムを訪れる方まで、幅広い層の方に参加していただいた。元福音館書店書籍部長の古川さんや編集者の細江さんの講座は、絵本好きの方の参加や遠方からの参加も多く、沼津へ足を運んでもらうきっかけとなった。

絵本作家山口マオさん、こがようこさんの講座では、ファンの方からお子様連れの方まで幅広い参加があった。

夏のおはなし会や峯松由貴さんの講座では、初めてグリムを訪れるという方も多く、新たなグリムファン獲得につながった。

子育て世代を対象にした『絵本の魅力』講座や沖縄料理を囲んでの講座&ランチ会では、参加者同士の交流も深まり、新たな企画も生まれた。

★参加者アンケート★

- とても楽しいイベントをありがとうございました。山口マオさんとの距離感がとても近く、参加者の方々とも親密な感じがして、グリムさんのお店で行われるイベントは広い講演会場より味わい深いと感じました。
- とても素敵な企画でした。日々の暮らしの中のささやかな平和と幸せを感じました。地元の方がたくさんご参加されていて、いいなーと思いました。
- とても深い内容で勉強になりました。絵本を紹介していただき、今後の選書に生かせそうです。児童サービスと子育て支援の違い納得です。
- 読み聞かせをしてもらうのは、することはあってもなかなか機会がないので、とても楽しみにしていました。期待以上に楽しかったです。
- 楽しく音あそびができて、子どもが楽しく体を動かしていました。ありがとうございました。

「絵本 この魅力的な世界」～わにわにができるまで～



『うちなー祭
～平和絵本と沖縄
料理を味わう～』



『絵本の魅力～読み聞かせは
愛のひとつ～』



『夏のおはなし会
～おばけワールドの巻～』



永遠の宝もの
～梶山俊夫さん、かこさとしさんから託されたもの～
『子どもの育ちを支える絵本～子どもの本の多様性～』



『絵本と歌と音あそび』



今後の課題・これからの展望（今後の活動予定）・自己評価

絵本と人が出会う場所づくりを目指しています。訪れた方がゆっくりと本を選べる雰囲気大切に、子育て中の親御さんに寄り添い、絵本選びのお手伝いができたらと思っています。

また、子どもの文化や本にかかわる団体と協力し、講演会や勉強会を定期的に関きたいと考えていますが、今年度はコロナの影響で慎重にならざる負えません。

今後の展望としては、大人の（子育て世代からシニアまで）の“絵本を学ぶ会”を作り、より絵本の理解を深めたいと思っています。

絵本専門店グリムをよりどころとして、地域の方々や子育て中の方々、シニアの方々がつながる場所でありたいと思います。

定期的に『おはなし会』を実施し、子育て世代を中心に本の楽しさを伝え広めたい。

また、子ども自身にも読み物の楽しさが感じられるようなアプローチをしていきたい。

毎日の生活と絵本が密接な関係になるようなきっかけ作りをしたい。

ファンドを通して、一年間の事業計画を立て、すべて滞りなく実施することができた。

以前は、突発的なイベントが多かったが、計画をたてることにより、よりよい講座、内容になったと思う。

講座ごとに実施したアンケートでも、ほぼ100%の満足度が得られたことは、今後の講座を計画するうえでも自信につながった。

また、今回の講座から、次回へつながる講座や新たな企画が立ち上がった。

将来的には、絵本の基礎が学べる『絵本の学校』を開校したい。